



# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 大幸薬品株式会社  
コード番号 4574 URL <http://www.seirogan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴田 高  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 吉川 友貞

TEL 03-5425-1595

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	6,058	△0.7	1,759	37.1	1,636	24.1	1,251	61.6
28年3月期第3四半期	6,099	△15.4	1,283	△49.3	1,318	△51.9	774	△57.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,141百万円 (52.6%) 28年3月期第3四半期 747百万円 (△58.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	91.94	91.05
28年3月期第3四半期	60.21	58.79

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	18,443	15,353	83.1
28年3月期	16,307	13,139	80.1

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 15,318百万円 28年3月期 13,069百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,400	0.9	1,350	0.2	1,110	△15.1	850	1.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	13,963,400 株	28年3月期	13,828,300 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	19 株	28年3月期	799,619 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	13,615,292 株	28年3月期3Q	12,864,243 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、平成29年2月10日付にて、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は、感染管理事業が増収となったものの医薬品事業が減収となったことから、対前年同期比0.7%減の6,058百万円となりました。売上総利益につきましては、医薬品事業の減収や円高の影響等から、対前年同期比1.7%減の4,396百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費につきましては、広告宣伝費が減少したこと等により、対前年同期比17.3%減の2,636百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の営業利益は、販売費及び一般管理費が大幅に減少した結果、対前年同期比37.1%増の1,759百万円となりました。また、経常利益は、新工場における未稼働設備関連費用の計上等から、対前年同期比24.1%増の1,636百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期において特別損失に新工場に関する工場移転費用を計上し、一方、当第3四半期連結累計期間において特別利益に新工場に関する補助金収入を計上したこと等から、対前年同期比61.6%増の1,251百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては以下の通りであります。

#### (医薬品事業)

医薬品事業につきましては、対前年同期比23.0%減の3,414百万円の売上高となりました。

国内向けの売上高につきましては、止瀉薬市場停滞の影響、期首の流通在庫が高水準にあったこと及び競合他社製品の台頭等により、対前年同期比で減少となりました。なお、流通在庫は当第3四半期連結会計期間末においてほぼ正常化しております。

海外向けの売上高につきましては、中国市場においては輸出に必要なライセンス更新の完了を受け出荷準備中にあること、また、香港市場においては中国からの観光客減少や出荷時期変更等により、対前年同期比で減少となりました。

セグメント損益につきましては、減収の影響等により対前年同期比15.3%減の1,577百万円の利益となりました。

#### (感染管理事業)

感染管理事業につきましては、対前年同期比59.9%増の2,633百万円の売上高となりました。

一般用製品につきましては、季節性インフルエンザやノロウイルスによる感染性胃腸炎等の感染症流行を背景に小売店等における当社製品販売額が対前年同期比26%増と好調に推移しております。また、前年同期と比較して流通在庫が正常化していることから、小売店等から主力製品「クレベリンゲル」を中心に受注が増加しました。さらに、新製品「クレベリン×ベアブリック」の出荷も加わり、売上高は対前年同期比で大幅増加となりました。

業務用製品につきましては、主力のゲル剤の出荷を中心に売上高は対前年同期比で増加となりました。

セグメント損益につきましては、増収の影響等により対前年同期比305.3%増の1,007百万円の利益となりました。

#### (その他事業)

その他事業につきましては、主に木酢液を配合した入浴液や園芸用木酢液等の製造販売を行い、売上高は対前年同期比43.1%減の11百万円となった一方、セグメント損益は対前年同期比9百万円増の12百万円の損失（前年同期は22百万円の損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は18,443百万円（前連結会計年度末比2,135百万円増）となりました。負債合計は3,089百万円（同77百万円減）、純資産合計は15,353百万円（同2,213百万円増）となりました。前連結会計年度末からの主な変動要因は、アース製薬株式会社との資本業務提携契約に基づく自己株式処分等による現金及び預金の増加、売上高増加による受取手形及び売掛金の増加等から流動資産は2,361百万円の増加となりました。自己株式処分による自己株式の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等から純資産は2,213百万円の増加となりました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末から3.0ポイント上昇し83.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表致しました予想値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,996,814	3,803,747
受取手形及び売掛金	2,196,352	4,397,660
商品及び製品	888,364	617,118
仕掛品	623,715	536,613
原材料及び貯蔵品	245,090	209,378
その他	496,910	259,287
貸倒引当金	△14,500	△30,000
流動資産合計	7,432,749	9,793,805
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,632,335	3,484,461
機械装置及び運搬具(純額)	615,347	563,895
土地	2,108,947	2,108,947
建設仮勘定	1,734,483	1,715,747
その他(純額)	319,073	279,315
有形固定資産合計	8,410,186	8,152,368
無形固定資産	48,134	50,108
投資その他の資産	416,194	446,859
固定資産合計	8,874,515	8,649,336
資産合計	16,307,265	18,443,141
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	239,086	361,979
未払金	1,073,154	604,847
未払法人税等	249,157	418,453
返品調整引当金	119,000	111,000
賞与引当金	73,096	63,157
その他	254,132	356,101
流動負債合計	2,007,627	1,915,538
固定負債		
長期末払金	562,700	562,700
退職給付に係る負債	565,165	586,611
その他	32,053	24,703
固定負債合計	1,159,919	1,174,015
負債合計	3,167,546	3,089,553
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	453,442	496,280
資本剰余金	364,671	702,668
利益剰余金	12,996,383	14,052,803
自己株式	△921,853	△21
株主資本合計	12,892,643	15,251,730
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	177,312	66,769
その他の包括利益累計額合計	177,312	66,769
新株予約権	69,762	35,087
純資産合計	13,139,718	15,353,587
負債純資産合計	16,307,265	18,443,141

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	6,099,156	6,058,983
売上原価	1,645,628	1,670,723
売上総利益	4,453,527	4,388,259
返品調整引当金戻入額	87,000	119,000
返品調整引当金繰入額	68,000	111,000
差引売上総利益	4,472,527	4,396,259
販売費及び一般管理費	3,189,447	2,636,557
営業利益	1,283,080	1,759,701
営業外収益		
受取利息	3,308	1,406
為替差益	25,846	46,623
受取賃貸料	12,667	14,413
その他	3,018	2,604
営業外収益合計	44,841	65,048
営業外費用		
支払利息	2,000	—
減価償却費	2,156	—
賃貸費用	3,294	4,269
未稼働設備関連費用	—	180,251
その他	1,998	3,961
営業外費用合計	9,449	188,481
経常利益	1,318,472	1,636,268
特別利益		
固定資産売却益	2,641	—
新株予約権戻入益	2,807	32,894
移転補償金	12,631	—
補助金収入	—	100,000
特別利益合計	18,079	132,894
特別損失		
固定資産除却損	3,533	1,535
減損損失	18,856	—
工場移転費用	189,424	—
事務所移転費用	22,047	—
特別損失合計	233,862	1,535
税金等調整前四半期純利益	1,102,689	1,767,627
法人税、住民税及び事業税	291,530	493,227
法人税等調整額	36,590	22,550
法人税等合計	328,120	515,777
四半期純利益	774,568	1,251,850
親会社株主に帰属する四半期純利益	774,568	1,251,850

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	774,568	1,251,850
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△26,575	△110,542
その他の包括利益合計	△26,575	△110,542
四半期包括利益	747,993	1,141,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	747,993	1,141,307
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年7月5日開催の取締役会決議に基づき、平成28年7月21日付でアース製薬株式会社を処分先とする第三者割当による自己株式の処分を実施致しました。

- (1) 処分株式数 799,600株
- (2) 資本剰余金の増加額 295,159千円
- (3) 自己株式の減少額 921,831千円

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が702,668千円、自己株式が21千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	4,432,294	1,646,437	20,424	6,099,156	—	6,099,156
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,432,294	1,646,437	20,424	6,099,156	—	6,099,156
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	1,862,134	248,494	△22,295	2,088,333	△805,252	1,283,080

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬品事業	感染管理事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,414,188	2,633,163	11,631	6,058,983	—	6,058,983
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,414,188	2,633,163	11,631	6,058,983	—	6,058,983
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	1,577,204	1,007,127	△12,992	2,571,340	△811,638	1,759,701

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。